

やめさせよう 改憲発議で 3000万人の声で

統一署名

作家の瀬戸内寂聴さんやノーベル賞受賞者の益川敏英さんら19人の呼びかけで、「安倍9条改憲NO！」の署名を3000万人分集めよう、「9条改憲の国会発議をやめさせよう」という運動が始まりました。日本共産党も幅広いみなさんと協力して、草の根で署名を集めています。ぜひご協力ください。

LOVE 9条

憲法 戦争はイヤだ

国民がいま政治に望むものは憲法改定ではありません。

世論調査でもわずか6%(下のグラフ)。

ところが、これまでさんざん憲法を踏みつけてきた安倍首相が、憲法9条の明文改憲を言い出しました。

国民無視のこんな暴走はゆるされません。

9条があったからこそ、日本は戦後70年以上戦争をしてきました。平和憲法を変えさせないために、力を合せましょう。



日本共産党

朝鮮半島で戦争をおこさせないために

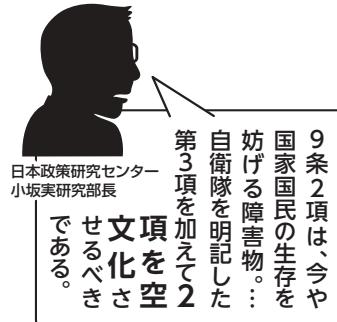
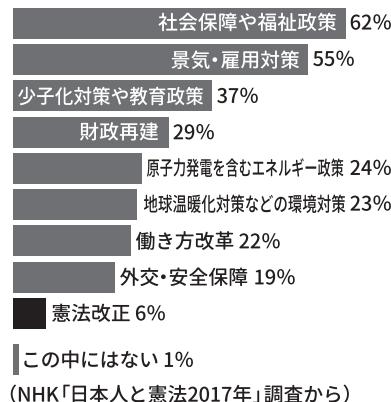
北朝鮮の軍事挑発は許せません。同時に、アメリカと北朝鮮の軍事衝突、核戦争は絶対に避けなければなりません。そのためには、憲法9条を生かして、日本が対話による解決の先頭に立つ必要があります。しかし、安倍首相は「対話」を否定しながら、アメリカの先制攻撃を公然と支持。さらに、憲法9条を変えて、無条件の海外派兵ができるようになれば、朝鮮半島情勢をさらに悪化させ、日本が戦争に巻き込まれる事態が生じかねません。

「9条に自衛隊を明記」って
ただ書き加えるだけなの？

安倍改憲 戦争する国へまっしぐら

安倍首相は、「憲法9条1項、2項を残したまま『自衛隊』を書き込むだけ」と言います。しかしその自衛隊は、安保法制(戦争法)で海外派兵や武力行使ができるように変えられました。しかも、後からできた法律は、前の法律に優先するというのが法解釈の原則。憲法9条が空文化し、無制限に「戦争する国」になってしまいます。軍拡にお墨付きを与え、福祉や教育の予算も削られます。こんな9条破壊は許されません。

政治の優先課題(3つまで)



2項「戦力不保持」を空文化

日本政策研究センター 小坂実研究部長
9条2項は、国家国民の生存を妨げる障害物。
自衛隊を明記した第3項を加えて2文項化をすべきである。

「戦力不保持」を定めた9条2項。“ねらいは「2項の空文化」だ。”——安倍首相と深い関係にあるウルトラ右翼集団「日本会議」系の人物(上参照)も改憲のねらいをハッキリ語っています。